

科目名	スポーツ実技 (バドミントン)							教職	○
科目区分	総合教育	履修区分	選択	配当年次	1	単位数	1	開講区分	後期
教員名	福元 和行 (非常勤)								
授業の概要	<p>キーワード： ラケット種目、戦術、スポーツの楽しさ</p> <p>本講義ではバドミントンの技術、ルール、審判法、マナー、ゲームの運営方法などを学習することにより、自分自身で練習内容を組み立て、またゲームを進行していただける自立したプレイヤーとして、生涯にわたってバドミントンに親しんでいただける能力の獲得を目指す。</p>								
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> バドミントンの技術、ルール、審判法、マナー、ゲームの進行・運営方法などのバドミントンの基本的事項を学習する。 学習した技術、知識を活用して、自分自身でゲームが進行できるようになる。 いろいろな相手とゲームすることにより、多様な技術や戦術を学習する。 								
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 履修上の注意事項を聞き、理解する。活動グループを編成した後、ハイクリアー（フォアハンド）の打ち方と練習方法の説明を聞いた後、指定されたコートで練習を行う。 基礎練習終了後、サーブの打ち方と練習方法の説明を聞いた後、サーブの練習を行う。サーブ練習終了後、ゲームの進行方法について説明を聞いた後、各コートでゲームを行う。 基礎練習終了後、ハイクリアー（バックハンド）の打ち方と練習方法の説明を聞いた後、ハイクリアー（バックハンド）の練習を行う。練習終了後、ゲームを行う。 基礎練習終了後、ドロップショットの打ち方と練習方法の説明を聞いた後、ドロップショットの練習を行う。練習終了後、ゲームを行う。 基礎練習終了後、スマッシュの打ち方と練習方法の説明を聞いた後、スマッシュの練習を行う。練習終了後、ゲームを行う。 基礎練習終了後、ドライブの打ち方と練習方法の説明を聞いた後、ドライブの練習を行う。練習終了後、ゲームを行う。 基礎練習終了後、ヘアピンショットの打ち方と練習方法の説明を聞いた後、ヘアピンショットの練習を行う。練習終了後、ゲームを行う。 基礎練習終了後、フォーメーションについて説明を聞いた後、各コートでフォーメーションを意識しながらゲームを行う。 基礎練習終了後、審判法について説明を聞いた後ゲームを行うが、ゲーム時交代しながら審判を行う。 10～14. 基礎練習終了後ゲームを行うが、グループメンバー以外の人とも積極的にゲームを行う。 基礎練習後、ゲームを行う。授業のまとめを聞く。 								
評価方法	成績評価は技能程度 50%、レポート評価 30%、学習意欲 20%の割合								
講義外での学習	バドミントンの試合のテレビ中継を観戦したりして、バドミントンに関する知識を身につけておくことを期待します。								
履修上の注意事項	<p>授業では必ず運動着と体育館用シューズを用意してください。外履き用シューズを体育館で使用することは厳禁です。</p> <p>※先修科目： 無し</p>								
教材	<p>◆教科書：</p> <p>◆参考書：</p>								